Creative Enzymes®

ネイティブ牛アルカリフォスファターゼ

Cat. No. NATE-1871

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アルカリフォスファターゼ（AP）は、細菌から人間までのすべての種に存在する非常に普遍的な酵素です。人間では、APは4つの遺伝子座からなる多遺伝子ファミリーによってコードされています。すなわち、組織非特異的AP、骨/肝臓/腎臓AP、腸APです。他の脊椎動物や下等種からのAP遺伝子の配列と複□さは現在解明されつつあります。APアイソザイムの生物学的機能はまだ不明です。in vitroでは、酵素は中性pHでリン酸転移酵素として振る舞います。緩衝基質溶液中でのリン酸受容体分子（ジエタノールアミン、トリス、2-アミノ-2-メチル-1-プロパノール）の使用は、反□速度を□加させ、したがってAP測定に基づくアッセイの感度を向上させます。
別名	アルカリフォスファターゼ; ALP; ALKP; ALPase; アルクフォス; EC 3.1.3.1; アルカリフォスホモノエステラーゼ; グリセロフォスファターゼ; フォスフォモノエステラーゼ

製品情報

種	牛
由来	牛肝
形態	フリーズドライ粉末
EC番号	EC 3.1.3.1
CAS登□番号	9001-78-9
活性	100 U/mg タンパク質
溶解度	蒸留水または希釈バッファ
単位定義	37°C、pH 9.8のジエタノールアミンバッファー中で、p-ニトロフェニルリン酸から1マイクロモルのp-ニトロフェノールを1分あたり放出する酵素の量。

保管・発送情報

保存方法	-20° Cで保管してください